

そのことばのつづきへ

# 山梨県立文学館 開館30周年記念

第74期

## 本因坊戦

第2局

挑戦者  
河野臨九段

本因坊文裕(井山裕太九段)

対局日

令和元(2019)年  
5月22日(水)・23日(木)

会場／山梨県立文学館 素心菴 (茶室)

主催／毎日新聞社、日本棋院、関西棋院

協賛／大和証券グループ

共催／山梨県立文学館30周年記念本因坊戦開催実行委員会

(山梨県立文学館・日本棋院山梨県本部・

こうふ開府500年記念事業実行委員会・甲斐市・SPSやまなし)

協力／常磐ホテル・テレビ山梨



そのことばのつづきへ

山梨県立文学館

Yamanashi Prefectural Museum of Literature

お問合せ先

山梨県立文学館30周年記念本因坊戦開催実行委員会  
〒400-0065 甲府市貢川1-5-35 山梨県立文学館内  
TEL.055-235-8080 FAX.055-226-9032

※対局は、素心菴ではご覧になれません



○前夜祭

対局者を応援する立食パーティーです。

日時/5月21日(日) 18:00開会(受付/17:30から)

会場/常磐ホテル「富士」(甲府市湯村2-5-21)

参加費/5,000円

定員/120名(要申込・先着順・5月10日締切)

※お申込は山梨県立文学館までお電話で「お名前・電話番号」をお伝えください。

○プロ棋士による指導碁

対局指導が受けられます。

日時/5月22日(日) 13:00~15:00(受付/12:30から)

会場/山梨県立文学館・研修室

参加費/1,000円

定員/27名(要申込・経験者限定・先着順・5月10日締切)

※お申込は山梨県立文学館までお電話で「お名前・電話番号」をお伝えください。

○棋士と館長とのトーク

甲府市出身のプロ棋士内田修平七段と、山梨県立文学館館長三枝昂之が語り合います。

日時/5月23日(日) 13:00~13:30(開場/12:30から)

会場/山梨県立文学館・講堂

対談者/内田修平七段(甲府市出身・棋士)・三枝昂之(山梨県立文学館館長)

参加費/無料

定員/300名(申込不要)

○大盤解説会

対局の様様をプロ棋士が解説します。

日時/5月23日(日) 13:30~終局まで

会場/山梨県立文学館・講堂

解説/内田修平七段、聞き手/甲田明子四段

参加費/無料

定員/300名(申込不要)



内田 修平 七段  
(甲府市出身)



甲田 明子 四段

○短歌・俳句創作と合同合評会

歌人・俳人が対局の初手観戦や芸術の森公園を題材に短歌・俳句を詠み一緒に批評し合う合評会を公開で行います。

日時/5月22日(日)

会場/山梨県立美術館(文学館向かい) 講堂

参加費/無料

①合評会への参加希望の方 8:15集合 15:30終了

定員/8名(要申込・先着順・5月15日締切)

初手観戦後、作品を創り、合評会へ参加していただきます。  
詳細は山梨県立文学館までお電話でお問い合わせください。

②公開合評会の観覧希望の方 13:30~15:30(開場13:00)

定員/50名(申込不要 当日会場へお越しください)

開館30周年記念 常設展「囲碁と文学」

源氏物語や「芥川俊清日記」(芥川龍之介の祖父)、川端康成の書簡、相田隆太郎の囲碁に関わる著作など、囲碁と文学に関わる館蔵資料の他、北杜市囲碁美術館所蔵の歌舞伎絵「御代春陽暦首我」「兒模様曾我館染」(豊原国周)を展示します。

期間/4月23日(日)~6月2日(日)

場所/山梨県立文学館・展示室A

観覧料/常設展観覧料でご覧いただけます。

開館30周年記念 閲覧室資料紹介「囲碁と作家」

「本因坊名人引退碁観戦記」を書いた川端康成、「文人囲碁会」を書いた坂口安吾など、囲碁を愛した作家たちの小説や随筆、囲碁と作家に関わる雑誌記事などを紹介します。

期間/5月15日(日)~6月5日(日)

場所/山梨県立文学館・閲覧室

観覧料/無料

山梨県立美術館  
春季テーマ展示  
「囲碁を描く」

囲碁を題材とした2点の屏風を展示します。

●三枝雲岱「囲碁図屏風」

●川崎小虎「囲碁」

期間/4月23日(日)~6月2日(日)

場所/山梨県立美術館・テーマ展示室

観覧料/コレクション展観覧料でご覧いただけます。

◆利用のご案内

開館時間 展示室 9:00~17:00(入室は16:30まで)  
閲覧室 9:00~19:00(土・日曜、祝日は18:00まで)

◆休館日

月曜日(4月29日と5月6日を除く)、5月7日(火)

◆観覧料

特設展「太宰治 生誕110年一作家をめぐる物語」  
(4月27日~6月23日)は常設展観覧料でご覧になれます。

	一般	大学生
常設展	320(250)円	210(170)円

( )内は20名以上の団体料金・県内宿泊者割引料金。  
65歳以上の方、障害者手帳をご持参の方、及びその介護をされる方、並びに高校生以下の生徒・児童の観覧料は無料です。



◆交通のご案内

JR中央本線甲府駅より

●甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より御勅使・竜王駅経由敷島営業所・大草経由韮崎駅・貢川団地各行き  
のバスで約15分「山梨県立美術館」下車。(料金:片道280円)  
※甲府駅からのバスの時刻表は(山梨交通HP)よりお調べいただけます。

●タクシーで約15分。(料金1,700円程度)

中央自動車道甲府昭和インターチェンジより

●料金所を昇仙峡・湯村方面へ出て、200m先を左折、西条北交差点左折、アルプス通りを約2km直進、貢川交差点交差点を左折、国道52号を約1km左側。

昇仙峡より

●敷島営業所行バスで「山梨県美術館」下車。

Twitterでタイムリーに情報をお届けしています。

山梨県立文学館

そのことばのつづきへ